

令和 2年度 事務事業評価シート (令和 1年度分)

(令和 2年 7月 作成)

1 事務事業の基本事項				整理番号	343000-01-01
事務事業名	青少年の船事業			担当部課	こども支援部 青少年課
				電話番号	04-2964-1111 内線 2365
総合計画 基本計画	施策の大綱	02	学びあいのまちづくり	実施期間	平成2年 ~ 年
	政策(節)	03	社会教育の充実	その他の計画	
	施策(項)	03	青少年教育の充実		
予算事業名	青少年の船運営費			予算事業番号	2092
事務分類	<input type="checkbox"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務のうち任意のもの <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> サービス提供 <input type="checkbox"/> 施設整備 <input type="checkbox"/> 許認可事務 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 施設維持管理 <input type="checkbox"/> 内部事務 <input type="checkbox"/> その他				
	実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> その他 ()				
事業開始の背景・経緯	海のない人間市の中学生を対象に、洋上研修等様々な体験を通じてより広い知識と豊かな心を養うことにより、将来、青少年活動のリーダーを育成することを目的に開始された。				

2 事務事業の目的・内容			
対象	市内中学2年生	実施の根拠 (法令・条例等)	
目的 (もたらそうとする成果)	市内中学校の生徒に農業体験(ファームステイ)、現地青少年団体との交流を通じて、広い知識と豊かな心を育むとともに、地域社会の一員として積極的に社会参加する行動的な青少年の育成を目的とする。		
全体の事業内容	市内の中学2年生を研修生として事前研修、北海道を研修地とした本研修、事後研修を行う。本研修では酪農を含めた農業体験をメインに、現地青少年団体との交流を実施する。		

3 事務事業の実施状況と成果								
令和 1年度の実施内容	事前研修3日、本研修4泊5日、事後研修1日、報告会1日を実施。研修生22名、役員6名計28名による本研修では、農業体験(ファームステイ)をメインに千歳市青少年団体との交流会等の体験活動を実施した。							
区分	活動指標名	区分	単位	平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	目標値の根拠・考え方 (前年度値の場合は「前年度実績」)
実施状況	① 研修生	目標値又は前年度値	人	24	24	24	0	令和2年度中止
		実績値	人	29	21	22		
		達成率又は前年度比	%	120.83	87.5	91.67		
	②	目標値又は前年度値						
		実績値						
		達成率又は前年度比	%					
	③	目標値又は前年度値						
		実績値						
		達成率又は前年度比	%					
	④	目標値又は前年度値						
		実績値						
		達成率又は前年度比	%					
区分	成果指標名	区分	単位	平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	目標値の根拠・考え方 (前年度値の場合は「前年度実績」)
成果	① 青少年相談員数	目標値又は前年度値	人	50	50	23	27	前年度実績
		実績値	人	22	23	27		
		達成率又は前年度比	%	44	46	117.39		
	②	目標値又は前年度値						
		実績値						
		達成率又は前年度比	%					

※無印は実績値の増大によって達成率が向上するもの
 ※印は実績値の減少によって達成率が向上するもの

4 事業費

区 分			平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	
経 費	事業費	当初予算額	3,411 千円	2,559 千円	2,524 千円	2,374 千円	
		決算(見込)額 ①	2,489 千円	2,443 千円	2,267 千円		
	人件費	従事 職員数	一般職・労務職	0.4 人	0.4 人	0.4 人	
			嘱託・再任用	0 人	0 人	0 人	
			パート等	0 人	0 人	0 人	
		人件費 ②	2,727 千円	2,745 千円	3,168 千円		
	総事業費 ③=①+②		5,216 千円	5,188 千円	5,435 千円		
	国・県支出金 ④		0 千円	0 千円	0 千円		
	その他特定財源 ⑤		0 千円	0 千円	0 千円		
	特定財源 ⑥=④+⑤		0 千円	0 千円	0 千円		
入間市年間負担額 ③-⑥		5,216 千円	5,188 千円	5,435 千円			
効率性 指 標	指標名	研修生 ⑦	29 人	21 人	22 人		
	コスト	研修生一人当たり ③÷⑦	179,862 円	247,047 円	247,045 円		
備 考							

5 事務事業の評価

◆ 1次評価

個別評価	必要性	有効性	効率性
	<input type="checkbox"/> 必要不可欠 <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	<input type="checkbox"/> 大変有効である <input checked="" type="checkbox"/> 有効である <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> あまり有効でない <input type="checkbox"/> 有効でない	<input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> やや向上 <input checked="" type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> やや悪化 <input type="checkbox"/> 悪化
総合的評価	評 価		今後の方向性
	目的を達成するため、農業体験をメインに実施内容等の事業見直しを行うことができた。また、修了生が主体的に活動を考え、万燈まつりの際には地震のあった北海道への募金活動を行うなど積極的な取り組みが見られ、積極的に社会参加する行動的な青少年の育成が図られた。		<input type="checkbox"/> 充実 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了
改善課題	令和 1年度の取り組み課題		改善の評価
	地域社会の一員として積極的に社会参加する行動的な青少年を育成することを目的に農業体験をメインに実施をし、実施内容等の事業見直しを行う。		
	令和 2年度の取り組み課題		<input checked="" type="checkbox"/> 改善できた <input type="checkbox"/> やや改善できた <input type="checkbox"/> 改善できなかった
	令和2年度から空路で往復することとし、事業名を「青少年の体験交流事業」とする。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本事業を中止とする。		
令和 3年度の取り組み課題			
地域社会の一員として積極的に社会参加する行動的な青少年を育成することを目的に事業を実施する。			

◆ 2次評価

総合的評価	今後の方向性	具体的内容
	<input type="checkbox"/> 充実 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止	青少年の自主性を育む体験型の事業の重要性や次世代のリーダー育成という目的は理解できる。効果的で効率的な内容に見直して事業費を節減する必要がある中で、行程の見直しに着手したことや、修了生が募金活動を行うなどの成果が見られるようになったことは評価できるが、新しい生活様式を考慮したあり方の検討が必要である。危機的な財政状況を踏まえると、事業を廃止し、新たな仕組みづくりを検討する必要がある。